

平成28年度 事業報告書

平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで
 特定非営利活動法人 JADE－緊急開発支援機構

1 事業の成果

本年度は主にパレスチナ自治区ガザ市における医療支援事業に取り組んだ（平成26年より継続実施中）。医師、看護師、薬剤師や検査技師らからなる医療チームは約35,000人の裨益者に対し、必要な治療、検査及び投薬を行った。この3年間に行った医療、物資支援の総裨益者数は約7万人に及ぶ。医療支援では本年度より新たに理学療法支援とソーシャルワーカーによる相談支援を加え、紛争傷病者や身体障害者に車椅子や歩行補助器を貸与した。さらに定期的なリハビリプログラムを実施して彼らがより自立に近づき、安心して暮らせるよう支援体制を組んだ。継続事業であることから、予防医療も重視するようにし、妊婦へのエコー検査や乳幼児を対象の健康診断なども取り入れた。

今後もガザの人々が置かれている不安定な治安・経済情勢において、本事業の巡回医療を通じて、少しでも将来への希望が見出だせるよう、中長期的ニーズを重視した診療や健康相談を提供する方針である。

またフィリピンにおける新規支援事業の立案を視野に入れ、5月に現地視察を行い、現地政府や提携団体等と協議を重ね、事業形成準備を進めた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
海外事業 パレスチナ	紛争避難民に対する 基礎医療の提供	4月－3月	パレスチナ 自治区ガザ市	3人	地域住民 約3.5万人	50,285
その他の 海外事業	フィリピン等における 事業形成調査	4月－3月	フィリピン等	2人	特になし	500

(2) その他の事業

特になし